

KOMEI NEWS

公明党習志野支部ニュース/2019年冬号

習志野市議会特集

清水せいいち氏が
目指す習志野市

2019
冬号

公明党の政策実現力

防災・減災・復興を 政治の主流に

近年、想定を超える大規模な自然災害が頻発化しており、各地で甚大な被害をもたらしています。さらに首都直下地震などはいつ起きてもおかしくない状況です。

いかなる災害からも「国民の生命と暮らしを守る」ことは、政治に与えられた最大の使命と責任です。かつて公明党が「福祉」を政治の表舞台に押し上げたように、「防災・減災・復興」が「政治の主流」になるようリードしていきます。

小さな声を、聴く力。一人を大切にする社会へ

未来をひらく教育・子育て支援

地域で安心して子育てができるように市議会公明党は、各こどもセンター・こども部窓口の子育て支援コンシェルジュを配置して、ワンストップで相談対応ができるようにしました。

出産後のお母さんを応援する産後ケア事業を推進。

子育て家庭の経済負担軽減として医療費助成を中学3年生まで拡大と就学援助の入学準備金拡充・3月支給を実現。

子どもの障がいに応じた適切な支援拡充やひまわり発達相談センター設置を推進するなど、子育て支援の質の向上を訴えてきました。

みなさまと共に実現しました!

習志野市議会公明党の実績



◆全幼稚園・小・中学校の普通教室にエアコンを設置

2018年度に予算を計上。2019年夏に供用開始。



◆2019年度待機児童ゼロを推進

市立こども園で3歳児教育を実施し、民間認可保育施設と小規模保育事業など合計546人の定員拡大。保育士の処遇を改善。



◆高齢者介護施設の充実

特別養護老人ホームの新設をはじめ、介護施設の増設を推進。在宅における介護・医療の連携強化を図り、認知症対策に着手。



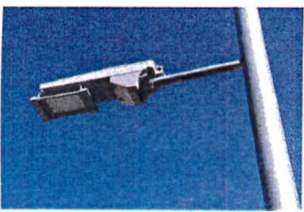
◆ニーズに応える障がい施策の推進

個々に応じた支援のため、1学校1特別支援学級の設置や臨床心理士による巡回訪問の実施。2019年4月にグループホームを開設。



◆生活相談支援センター(らいふあっぷ)の開設

仕事と生活の総合相談窓口を市の委託により開設。生活、家計、就労支援等に加え、中高生の学習支援も実施。



◆防犯灯や道路照明のLED化

平成25年、防犯灯約8000灯のLED化完了。
平成29年、商店街の街路灯の全てをLED化完了。
平成30年、道路照明灯の約1600灯のLED化完了。

公明党は、4月の習志野市議会議員選挙(4月14日告示/4月21日投票)の予定候補として現職2期の「清水せいいち」氏を公認決定しました。習志野市発展のために、さらなる活躍が期待されます。

清水せいいちは
めざします!

1. 「災害に強い」安全・安心のまちづくり

- 防災拠点となる学校体育館のエアコン設置などの機能強化
- 通学路沿いなど、危険なブロック塀の撤去・改修の推進

2. 「輝く未来」へ教育・子育て支援の充実

- 母と子を守る妊娠・出産・産後ケアの充実
- いじめ・不登校対策の強化と発達障がい児支援の充実

3. 「共生社会」へ医療・福祉の拡充

- 単身世帯や認知症の人の「見守り」ネットワークの充実
- がん検診無料クーポン配布の継続と早期受診を推進

4. 「元気都市」へ行革と協働型社会を推進

- 多様な市民ニーズに応える公共施設再生事業の推進
- 生涯安心して暮らせる介護・医療連携の公共住宅等の整備を促進

5. 「快適都市」へ都市と自然の環境を整備

- 空家等対策計画の着実な推進
- JR津田沼駅南口周辺のまちづくりの推進



KOMI 続きはwebで!
公明 清水せいいち 検索

Profile

- 生年月日/昭和31年5月4日生まれ
- 現住所/習志野市本大久保4-13-23
- 家族/妻、義母、息子2人
- 最終学歴/千葉大学園芸学部造園学科卒業
- 議会歴/総務常任委員会委員長
都市計画審議会副会長
- 議会役職/文教福祉常任委員会委員
議会運営委員会副委員長
国保運営協議会会長
- 党役職/県本部政策局次長、習志野支部支部長
- 資格/技術士(都市及び地方計画)、
防災士、樹木医、公園管理運営士
- 趣味/スケッチ、山歩き、映画鑑賞